

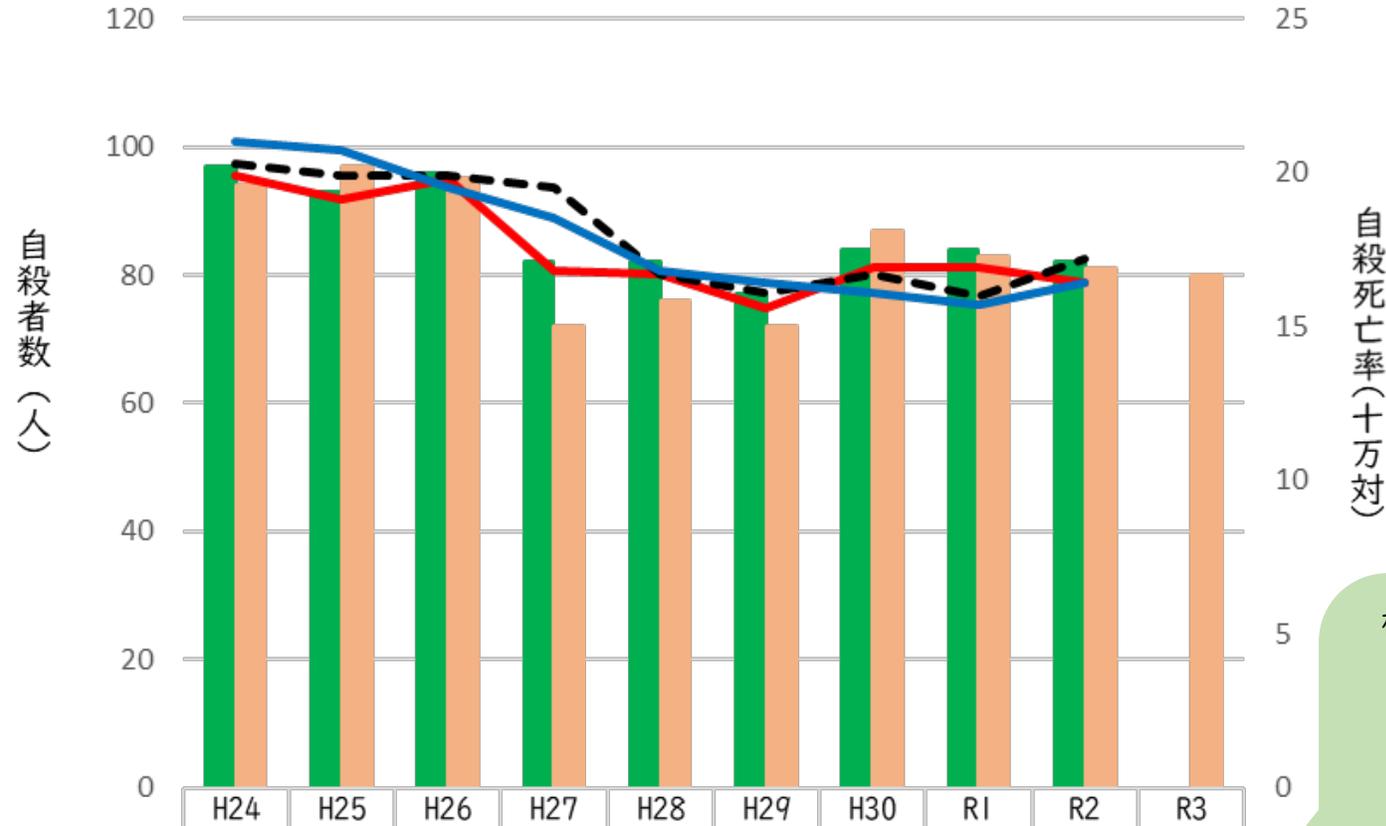
松戸市の自殺統計について

令和4年9月28日
松戸市自殺対策推進部会

自殺統計について

	人口動態統計	警察庁自殺統計
出典元	厚生労働省	警察庁が自殺統計原票を集計した結果
対象	日本における 日本人	日本における 外国人も含む
計上方法	死因不明の場合は不明のまま処理され、訂正報告がない場合には自殺には計上されない	捜査などにより自殺と判明した時点で「自殺統計原票」を作成
	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺総合対策大綱の数値目標における自殺死亡率の基 ・WHOに自殺死亡者（率）を報告 ・千葉県衛生統計年報（自殺者数・死亡率） 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における自殺の基礎資料はこれを基に厚生労働省自殺対策推進室が集計 ・地域自殺実態プロファイルの基
分類	住所地を基に死亡時点で計上	自殺日・発見日、住居地・発見地 市では自殺日・住居地を使用
内容	自殺者数、自殺死亡率、男女別、年代別	左記に加え、 原因・動機別、職業別、自殺未遂歴の有無別、同居人の状況別 など
数の公表時期	<ul style="list-style-type: none"> ・概数：翌年の6月 ・確定数：翌年の9月 	<ul style="list-style-type: none"> ・速報値・暫定値：月別の数値は翌月 ・確定値：翌年の3月

松戸市の自殺の状況 ①自殺者数、自殺死亡率の年次推移

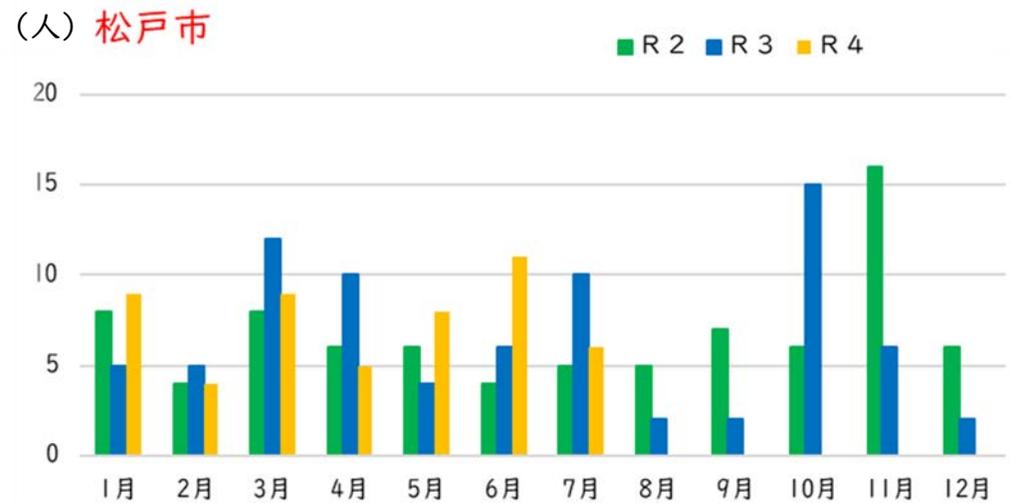
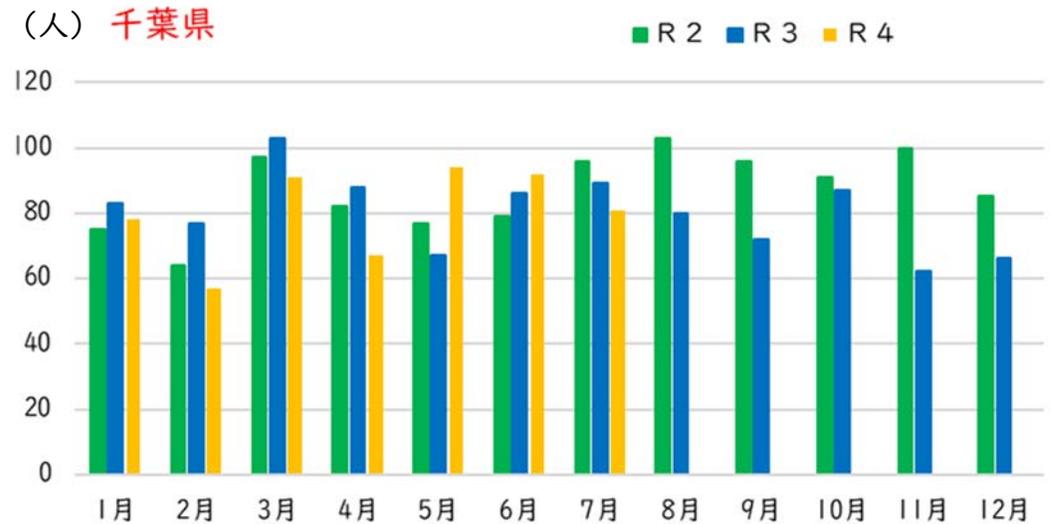
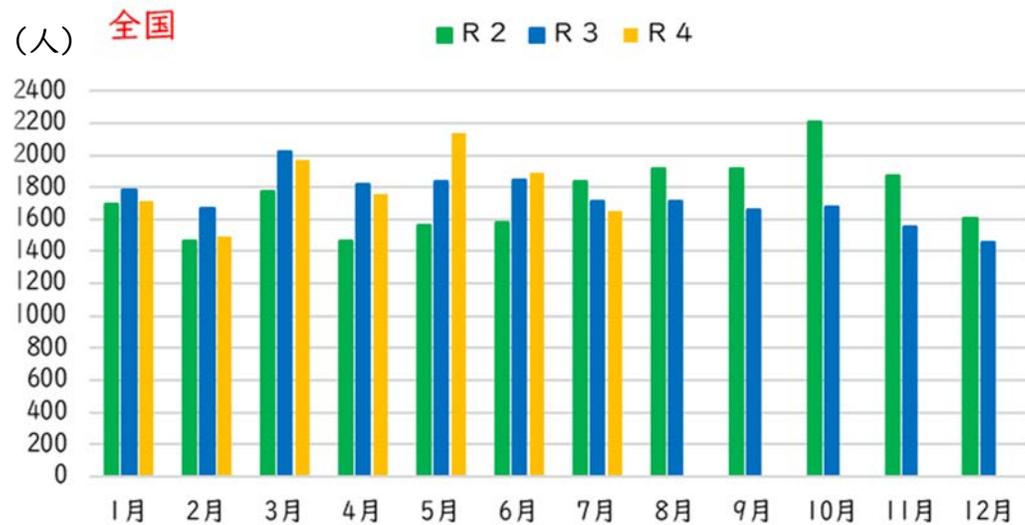


	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
■ 人口動態統計 自殺者数	97	93	96	82	82	77	84	84	82	
■ 警察庁 自殺者数	94	97	95	72	76	72	87	83	81	80
— 人口動態統計 自殺死亡率(松戸市)	19.9	19.1	19.8	16.8	16.7	15.6	16.9	16.9	16.4	
- - 人口動態統計 自殺死亡率(千葉県)	20.3	19.9	19.9	19.5	16.7	16.1	16.7	16.0	17.2	
— 人口動態統計 自殺死亡率(全国)	21.0	20.7	19.5	18.5	16.8	16.4	16.1	15.7	16.4	

松戸市自殺対策計画の目標値
 自殺死亡率(10万対)
 2016年 (H28) 16.7
 ↓
 2023年 (R5) 13.2
 ↓
 2026年 (R8) 11.7

○本市の自殺者数・自殺死亡率は減少傾向であったが、平成30年に増加後ほぼ横ばいで経過している。

松戸市の自殺の状況 ②月別自殺者数の推移



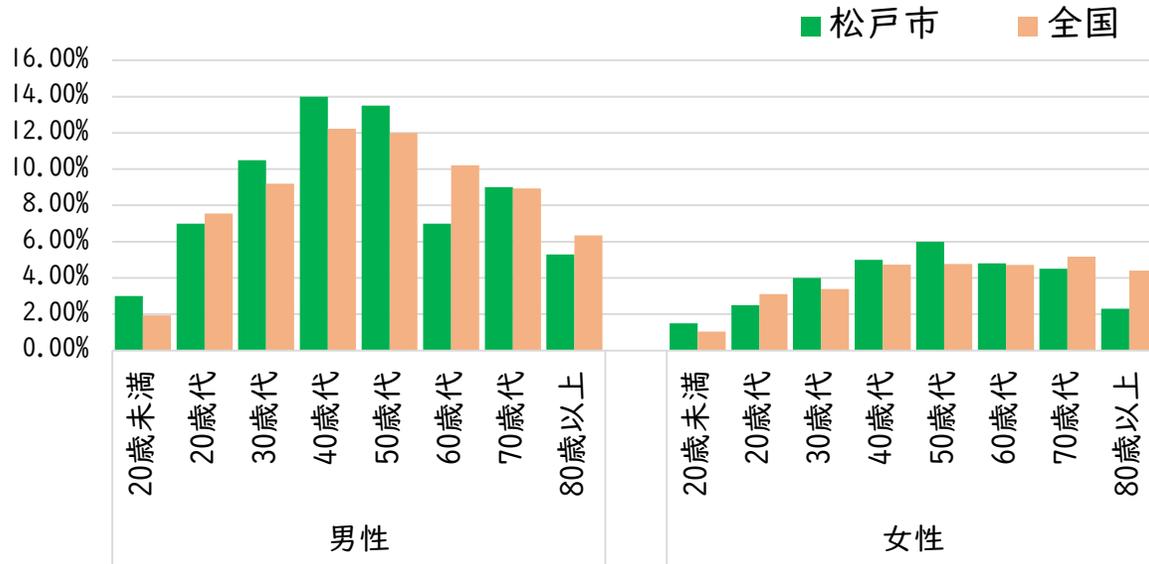
いずれも警察庁自殺統計（自殺日・住居地）※R4は暫定値

○令和4年の自殺者数は、今のところ全国、県、市ともに明らかな増減傾向は見られない。

松戸市の自殺の状況

③性・年代別の自殺者割合と自殺死亡率（平成28年～令和2年平均）

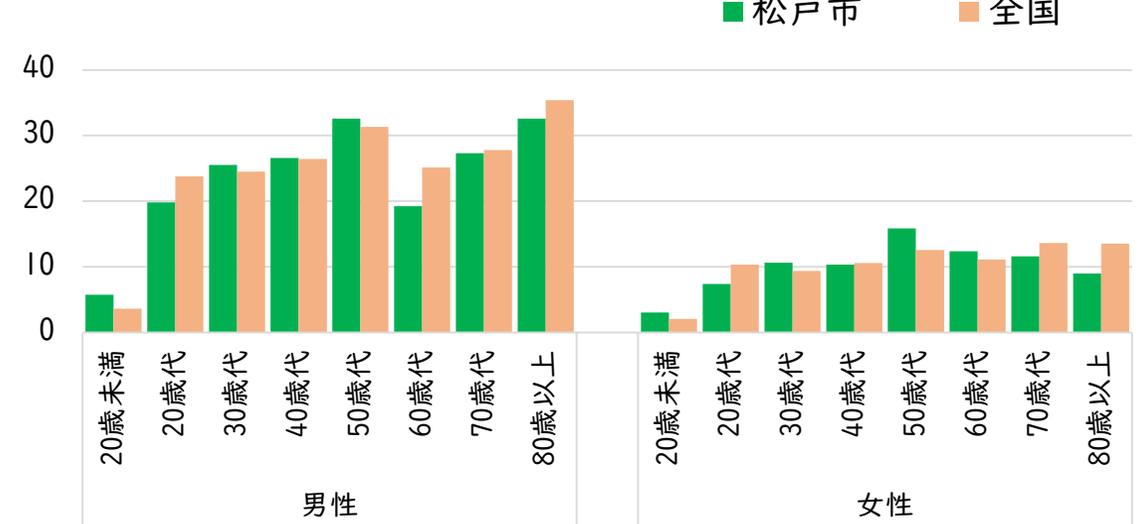
性・年代別の自殺者割合



※性・年代別の自殺者割合は、全自殺者に占める割合を示す

警察庁自殺統計（自殺日・住居地）

性・年代別の自殺死亡率（10万対）

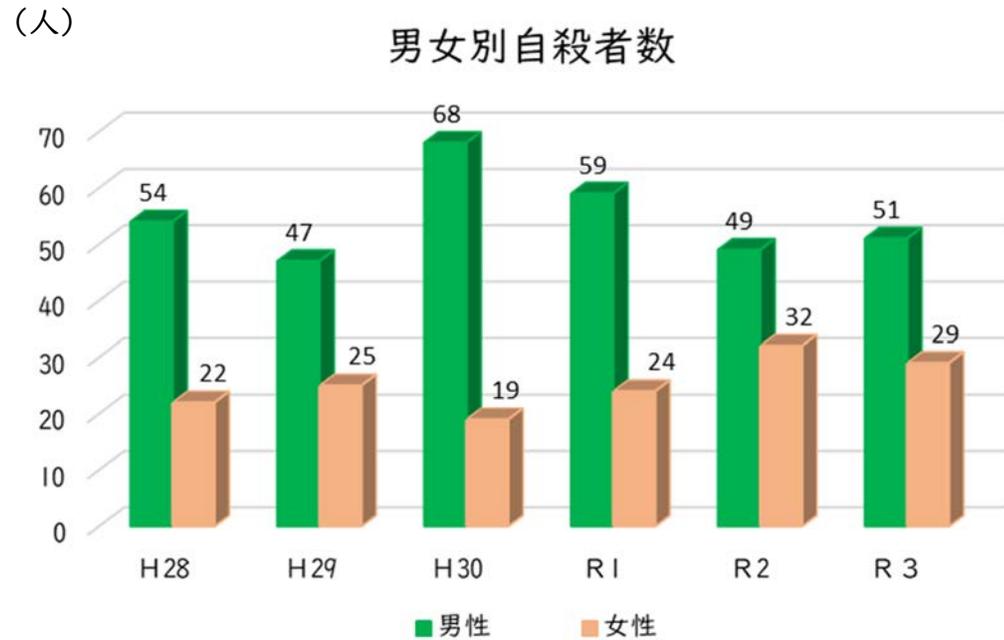


警察庁自殺統計（自殺日・住居地）

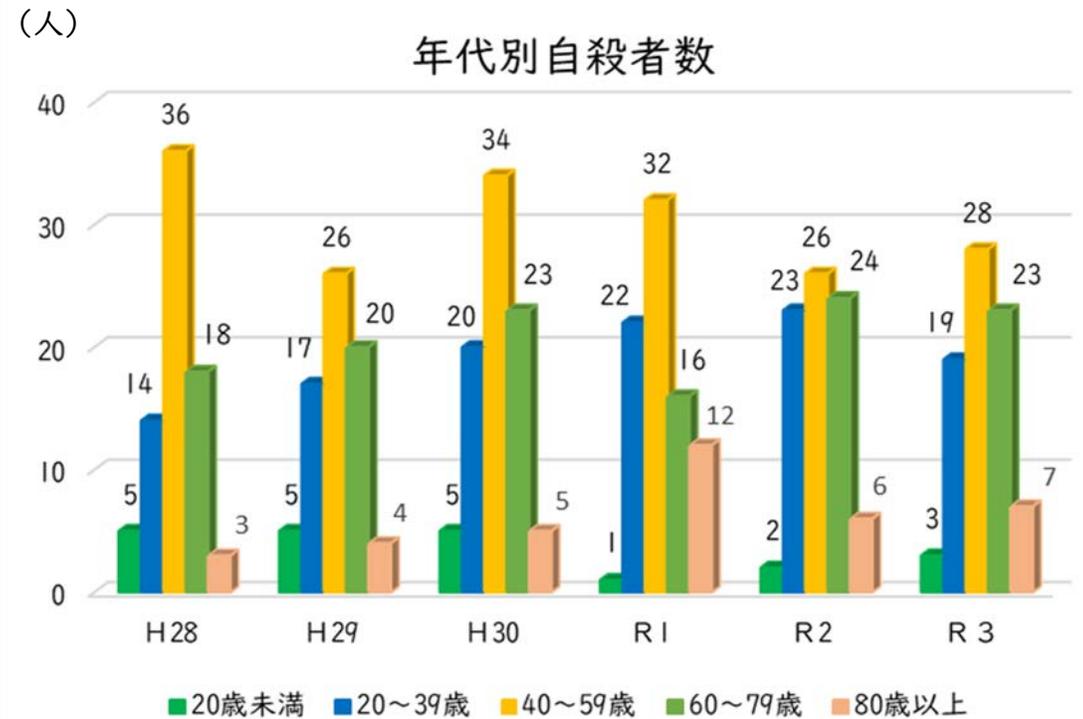
○本市では、全国と同様、40～50歳代男性の自殺者数が最も多い。

○自殺死亡率については、20歳未満、50歳代が、全国より高くなっている。

松戸市の自殺の状況 ④性・年代別自殺者数の推移



警察庁自殺統計（自殺日・住居地）



警察庁自殺統計（自殺日・住居地）

○性別では、女性の自殺者数が増加傾向である。

○年代別では、40~59歳の自殺者数が最も多く、20~39歳と60~79歳が微増で推移している。

松戸市の自殺の状況

⑤年代別死亡要因（平成28年～令和2年の合計）

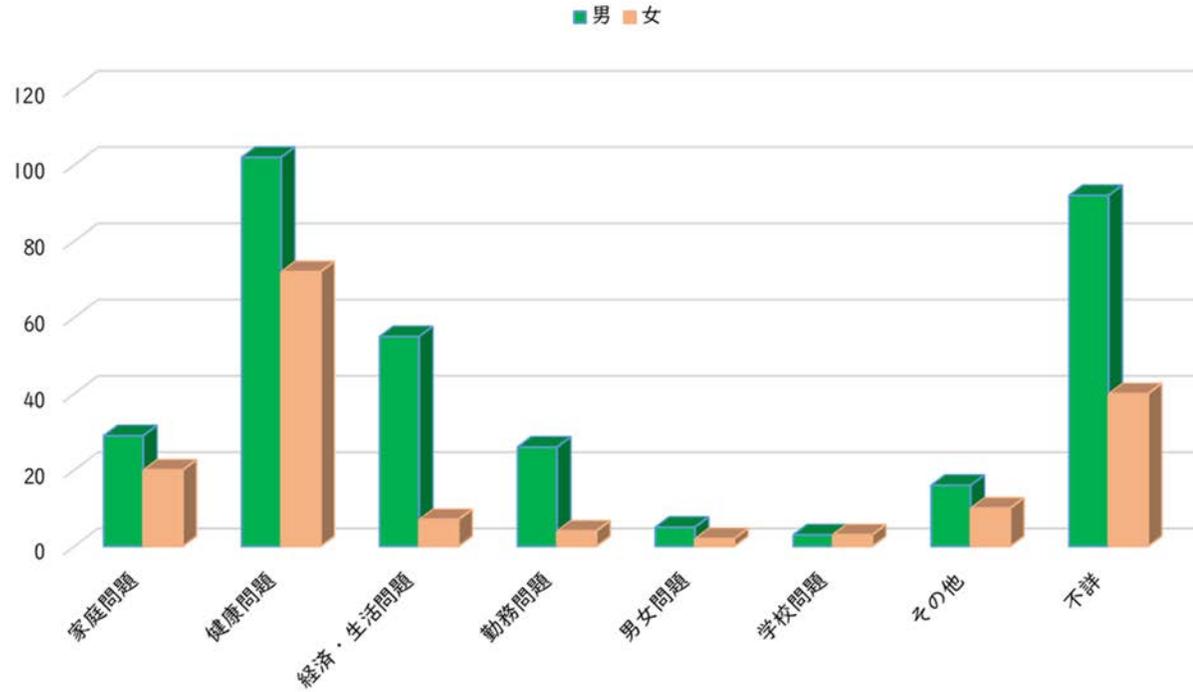
年代	第1位		第2位		第3位		※死亡者 総数
	死因	死亡者数	死因	死亡者数	死因	死亡者数	
10歳未満	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	11	循環器系の先天奇形	9	悪性新生物	4	55
10～19歳	自殺	17	その他の外因	3	悪性新生物	2	33
20～29歳	自殺	33	悪性新生物	13	心血管（高血圧性を除く）	10	81
30～39歳	自殺	61	悪性新生物	29	心血管（高血圧性を除く）	20	143
40～49歳	悪性新生物	166	心血管（高血圧性を除く）	93	自殺	84	560
50～59歳	悪性新生物	386	心血管（高血圧性を除く）	174	自殺	77	1,003
60～69歳	悪性新生物	1,061	心血管（高血圧性を除く）	360	脳血管疾患	149	2,310
70～79歳	悪性新生物	2,149	心血管（高血圧性を除く）	754	脳血管疾患	364	5,355
80～89歳	悪性新生物	2,090	心血管（高血圧性を除く）	1,264	肺炎	637	7,921
90歳以上	老衰	1,097	心血管（高血圧性を除く）	797	悪性新生物	572	4,596

※死亡者総数：平成28年～令和2年までの各年代の死亡者合計人数

人口動態統計（厚生労働省）より集計

松戸市の自殺の状況 ⑥原因・動機別自殺者数、割合

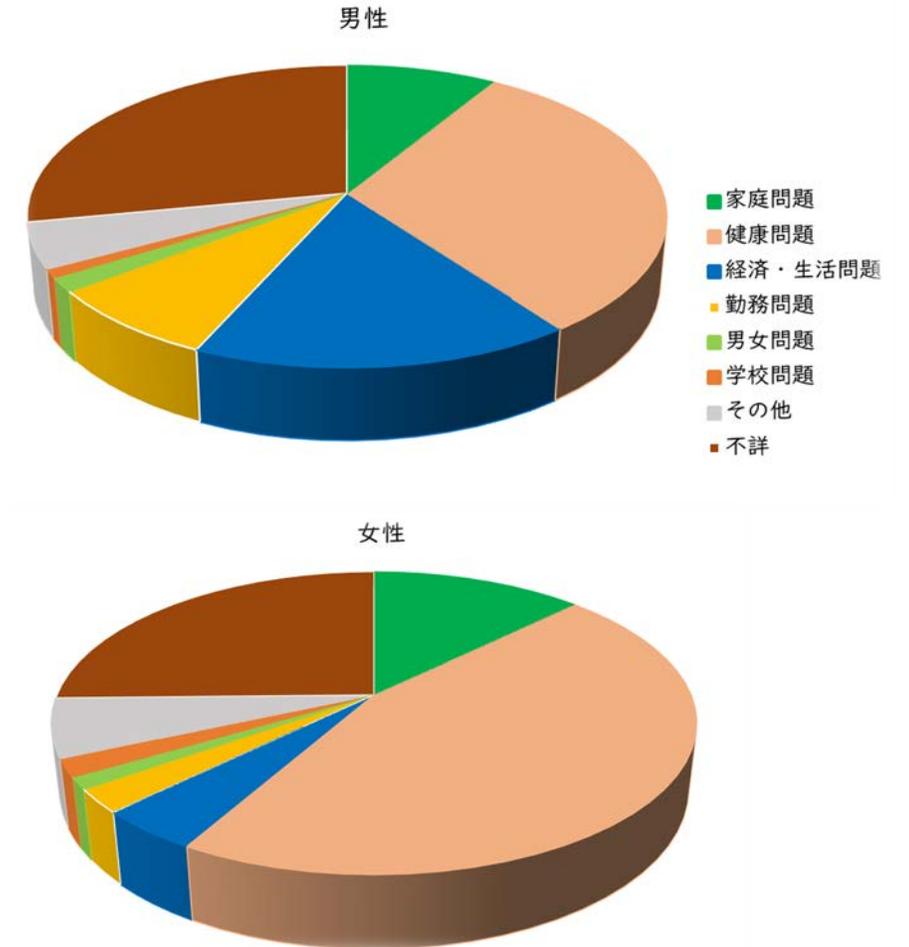
原因・動機別自殺者数（平成29年～令和3年合計）



警察庁自殺統計（自殺日・居住地）※複数回答

- 自殺者の原因・動機については、男女ともに「健康問題」が多い。
- 男性では「経済・生活問題」、女性では「家庭問題」の割合も高い。

原因・動機別割合（平成29年～令和3年合計）



警察庁自殺統計（自殺日・居住地）※複数回答

全国の年齢階級別、原因・動機別自殺者数（令和3年）

※上位3項目にマーカー

年齢階級別 原因・動機別		～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳	合計
合計	計	671	2,577	2,620	3,721	3,785	2,578	2,850	2,036	2	20,840
	男	382	1,625	1,790	2,611	2,524	1,665	1,730	1,161	2	13,490
	女	289	952	830	1,110	1,261	913	1,120	875	0	7,350
家庭問題	計	118	257	415	613	626	332	471	368	0	3,200
	男	69	137	245	391	348	187	268	198	0	1,843
	女	49	120	170	222	278	145	203	170	0	1,357
健康問題	計	199	842	908	1,520	1,655	1,450	1,889	1,396	1	9,860
	男	86	400	491	873	936	807	1,085	806	1	5,485
	女	113	442	417	647	719	643	804	590	0	4,375
経済・生活問題	計	11	413	515	751	832	518	261	74	1	3,376
	男	9	355	459	663	717	458	213	47	1	2,922
	女	2	58	56	88	115	60	48	27	0	454
勤務問題	計	30	402	401	502	419	136	39	6	0	1,935
	男	25	319	337	440	352	114	35	6	0	1,628
	女	5	83	64	62	67	22	4	0	0	307
男女問題	計	59	300	212	131	67	16	9	3	0	797
	男	34	150	125	74	44	13	8	3	0	451
	女	25	150	87	57	23	3	1	0	0	346
学校問題	計	197	166	7	0	0	0	0	0	0	370
	男	124	117	5	0	0	0	0	0	0	246
	女	73	49	2	0	0	0	0	0	0	124
その他	計	57	197	162	204	186	126	181	189	0	1,302
	男	35	147	128	170	127	86	121	101	0	915
	女	22	50	34	34	59	40	60	88	0	387

○20歳未満では「健康問題」「学校問題」「家庭問題」が多く、20～29歳では「健康問題」「経済・生活問題」「勤務問題」が多い。

○その他の世代では「健康問題」が多く「経済・生活問題」「家庭問題」が続く。

注) 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きている。

注) 遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機を自殺者一人につき3つまで計上可能としているため、原因・動機特定者の原因・動機別の和と原因・動機特定者数とは一致しない。

厚生労働省自殺対策推進室、警察庁公表「令和3年中における自殺の状況」より抜粋

全国の年齢階級別、原因・動機別自殺者数（令和3年）

< 家庭問題の内訳 > ※上位2項目にマーカー

		～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳	合計	
計	計	118	257	415	613	626	332	471	368	0	3,200	
	男	69	137	245	391	348	187	268	198	0	1,843	
	女	49	120	170	222	278	145	203	170	0	1,357	
家庭問題	親子関係の不和	計	54	68	42	70	72	35	52	52	0	445
		男	30	32	22	33	39	20	27	27	0	230
		女	24	36	20	37	33	15	25	25	0	215
	夫婦関係の不和	計	1	46	170	218	160	70	92	29	0	786
		男	0	31	124	166	110	43	67	22	0	563
		女	1	15	46	52	50	27	25	7	0	223
	その他家族関係の不和	計	6	36	41	75	65	35	32	30	0	320
		男	1	21	28	45	38	17	21	11	0	182
		女	5	15	13	30	27	18	11	19	0	138
	家族の死亡	計	6	10	26	53	98	49	89	98	0	429
		男	3	4	17	34	59	24	43	50	0	234
		女	3	6	9	19	39	25	46	48	0	195
	家族の将来悲観	計	7	25	38	73	89	59	78	68	0	437
		男	5	11	20	47	36	32	37	34	0	222
		女	2	14	18	26	53	27	41	34	0	215
	家族からのしつけ・叱責	計	30	23	9	17	12	4	15	11	0	121
		男	20	14	8	13	8	3	8	9	0	83
		女	10	9	1	4	4	1	7	2	0	38
	子育ての悩み	計	0	18	59	48	15	5	1	1	0	147
		男	0	4	7	14	5	2	1	1	0	34
		女	0	14	52	34	10	3	0	0	0	113
被虐待	計	1	1	0	0	0	1	1	1	0	5	
	男	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2	
	女	0	1	0	0	0	1	0	1	0	3	
介護・看病疲れ	計	0	2	4	16	65	50	66	33	0	236	
	男	0	0	4	4	33	30	29	22	0	122	
	女	0	2	0	12	32	20	37	11	0	114	
その他	計	13	28	26	43	50	24	45	45	0	274	
	男	9	20	15	35	20	16	34	22	0	171	
	女	4	8	11	8	30	8	11	23	0	103	

○20歳未満では、「親子関係の不和」「家族からのしつけ、叱責」が多い。

○20歳～29歳では、「親子関係の不和」「夫婦関係の不和」、30～39歳では「子育ての悩み」も多い。

○40歳～79歳は、「夫婦関係の不和」が多く、「家族の将来悲観」「家族の死亡」も多くなる。

○80歳以降は、「家族の死亡」「家族の将来悲観」が多い。

全国の年齢階級別、原因・動機別自殺者数（令和3年）

<健康問題の内訳> ※上位2項目にマーカー

		～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳	合計	
計	計	199	842	908	1520	1655	1450	1889	1396	1	9,860	
	男	86	400	491	873	936	807	1085	806	1	5,485	
	女	113	442	417	647	719	643	804	590	0	4,375	
健康問題	病気の悩み (身体の病気)	計	14	52	100	201	321	494	907	851	1	2941
		男	10	33	61	129	193	341	629	527	1	1924
		女	4	19	39	72	128	153	278	324	0	1017
	病気の悩み・影響 (うつ病)	計	76	419	437	754	826	617	610	229	0	3968
		男	30	183	225	421	446	283	254	99	0	1941
		女	46	236	212	333	380	334	356	130	0	2027
	病気の悩み・影響 (統合失調症)	計	20	110	146	226	177	102	59	26	0	866
		男	9	53	79	122	91	50	29	7	0	440
		女	11	57	67	104	86	52	30	19	0	426
	病気の悩み・影響 (アルコール依存症)	計	0	6	12	40	35	29	10	3	0	135
		男	0	6	9	22	33	27	9	2	0	108
		女	0	0	3	18	2	2	1	1	0	27
	病気の悩み・影響 (薬物乱用)	計	1	2	9	9	1	3	1	0	0	26
		男	0	0	7	7	0	2	0	0	0	16
		女	1	2	2	2	1	1	1	0	0	10
	病気の悩み・影響 (その他の精神疾患)	計	71	227	173	239	232	139	192	147	0	1420
		男	25	110	90	131	131	68	94	80	0	729
		女	46	117	83	108	101	71	98	67	0	691
	身体障害の悩み	計	4	4	9	24	31	36	64	77	0	249
		男	3	3	7	20	20	22	46	50	0	171
		女	1	1	2	4	11	14	18	27	0	78
その他	計	13	22	22	27	32	30	46	63	0	255	
	男	9	12	13	21	22	14	24	41	0	156	
	女	4	10	9	6	10	16	22	22	0	99	

○全ての世代において、「うつ病」が多い。

○49歳までは、「その他の精神疾患」、50歳以降は「身体の病気」が増加する。

全国の年齢階級別、原因・動機別自殺者数（令和3年）

<経済・生活問題の内訳> ※上位2項目にマーカー

		～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳	合計
計	計	11	413	515	751	832	518	261	74	1	3,376
	男	9	355	459	663	717	458	213	47	1	2,922
	女	2	58	56	88	115	60	48	27	0	454
倒産	計	0	1	2	5	4	5	2	0	0	19
	男	0	1	2	5	2	4	2	0	0	16
	女	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3
事業不振	計	0	8	31	73	83	61	33	5	0	294
	男	0	7	26	68	74	56	30	5	0	266
	女	0	1	5	5	9	5	3	0	0	28
失業	計	0	20	32	73	85	21	10	1	0	242
	男	0	16	28	63	73	20	8	1	0	209
	女	0	4	4	10	12	1	2	0	0	33
就職失敗	計	3	73	40	34	27	4	0	0	0	181
	男	3	61	35	28	20	3	0	0	0	150
	女	0	12	5	6	7	1	0	0	0	31
生活苦	計	4	97	121	221	292	212	111	31	1	1090
	男	3	78	101	186	244	185	89	18	1	905
	女	1	19	20	35	48	27	22	13	0	185
負債 (多重債務)	計	0	102	135	162	136	81	24	5	0	645
	男	0	95	128	152	128	73	19	3	0	598
	女	0	7	7	10	8	8	5	2	0	47
負債 (連帯保証債務)	計	0	0	3	3	1	6	2	1	0	16
	男	0	0	3	3	1	5	2	0	0	14
	女	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
負債 (その他)	計	2	76	102	120	125	78	40	7	0	550
	男	2	67	96	107	113	70	32	5	0	492
	女	0	9	6	13	12	8	8	2	0	58
借金の 取り立て苦	計	0	4	10	9	16	2	3	1	0	45
	男	0	4	9	7	16	2	3	0	0	41
	女	0	0	1	2	0	0	0	1	0	4
自殺による 保険金支給	計	0	1	0	7	10	6	4	1	0	29
	男	0	1	0	6	9	5	4	1	0	26
	女	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3
その他	計	2	31	39	44	53	42	32	22	0	265
	男	1	25	31	38	37	35	24	14	0	205
	女	1	6	8	6	16	7	8	8	0	60

○「生活苦」が最も多く、「負債（多重債務）」「負債（その他）」も多い。

令和4年度 関連要因についての相談状況調査

担当課	通番	事業名または業務の内容	関連する施策							項目	件数 (R1年度)	件数 (R2年度)	件数 (R3年度)	備考	
			基本施策				重点施策								
			ネット ワーク	人材 育成	啓 発	促 進 要 因	児 童	生 活 困 窮 者	高 齢 者						勤 務 ・ 経 営
男女共同参画課	①	ゆうまつどころの相談				●				●	女性の相談件数	381	333	380	令和2年度4月から5月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、面接相談を中止し、電話相談のみ実施
						●					●	男性の相談件数	49	44	
商工振興課	②	労働相談				●				●	相談件数	107	73	97	新型コロナウイルス感染症等の影響により、R2年4、5月の相談を休止。
消費生活課	③	多重債務についての相談				●	●				相談件数	45	26	41	
地域福祉課	④	低所得者支援事業				●	●				法外援護金の申請件数	195	179	163	令和2年度179件のうち、34件は新型コロナウイルスに係る緊急援護（単年度事業）
	⑤	生活福祉資金貸付制度（松戸市社会福祉協議会が実施）				●	●				生活福祉資金貸付の申請件数	188	134	136	
	⑥	新型コロナウイルス感染症に関する総合相談窓口				●	●	●	●	●	相談全体件数		752	1,330	
						●	●	●	●	●	再掲 ①医療・検査に関する相談		166	358	
					●	●	●	●	●	再掲 ②生活困窮・雇用に関する相談		363	158		
健康推進課	⑦	精神疾患やこころの健康に関する相談				●	●	●	●	●	相談件数	実数：42 延数：234	実数：70 延数：273	実数：44 延数：173	
地域包括ケア推進課	⑧	福祉まるごと相談窓口				●	●	●		●	相談全体件数	5,007	6,685	12,248	
						●	●	●		●	再掲 ①健康・医療に関する相談	1,269	1,560	2,564	
						●	●	●		●	再掲 ②経済的な問題に関する相談	834	600	1,739	
	⑨	総合相談事業				●	●	●			相談全体件数	12,793	15,968	18,234	地域包括ケア推進課の相談件数
						●	●	●			再掲 ①健康・医療に関する相談	2,126	2,840	4,311	
						●	●	●			再掲 ②経済的な問題に関する相談	1,267	1,239	2,271	
⑩	高齢者虐待防止ネットワーク関係業務	●							●	高齢者虐待の通報受理件数	185	214	231	通報受理件数のうち虐待認定件数 令和元年度75件、令和2年度78件、令和3年度106件	

担当課	通番	事業名または業務の内容	関連する施策							項目	件数 (R1年度)	件数 (R2年度)	件数 (R3年度)	備考		
			基本施策				重点施策									
			ネット ワーク	人材 育成	啓 発	促 進 要 因	児 童	生 活 困 窮 者	高 齢 者						勤 務 ・ 経 営	子 ど も ・ 若 者
生活支援一課 生活支援二課	⑪	生活困窮者自立支援事業（自立相談支援事業）				●	●					相談件数	725	981	817	
	⑫	生活保護施行に関する業務				●	●					生活保護の相談件数	2,686	2,971	2,765	
			再掲	生活保護の申請数	1,056	1,182	1,187									
障害福祉課	⑬	基幹相談支援センター等における相談支援				●						相談全体件数	7,426	9,268	23,832	令和3年度から、重層的支援体制整備事業として、中央・小金・常盤平基幹相談支援センター及び社会福祉法人桐友学園による相談体制となったことから、4法人合計の件数を記載。
			再掲	①こころの不調に関する相談	402	653	1,406									
			再掲	②経済的な問題に関する相談	654	960	1,213									
子どもわかもの課	⑭	青少年相談				●	●				●	相談件数	41	214	353	平成30年度から家庭教育相談員が常盤平児童館に移動し、来所する子どもに話しかけるなど、相談しやすい関係づくりを行った結果、R2年度相談件数が増加した。
子ども家庭相談課	⑮	婦人相談				●					●	相談全体件数	302	347	356	
			再掲	DVについての相談	98	121	102									
	⑯	家庭児童相談				●					●	児童虐待の通報受理件数	970	1,317	1,404	
	⑰	市民健康相談				●		●	●	●	●	相談全体	15,730	12,510	13,769	令和3年度は、1歳から6歳の幼児とその保護者及び、65歳から74歳の方の来所相談が増加した。
			再掲	こころの健康に関する相談	298	373	389									
⑱	乳児家庭全戸訪問事業における産後うつチェックリストによるスクリーニング				●						●	点数が高かった者の数	155	170	186	
児童生徒課	⑲	教育相談・心理相談					●				●	相談件数	858	906	1,126	令和2年3月（令和元年度）はコロナ感染症予防対策として中止
	⑳	スクールソーシャルワーカーによる相談					●				●	相談件数（延件数）	5,749	6,379	8,914	

令和4年度 うつ病等罹患状況調査

担当課	項目	件数 (R 1年度)	件数 (R 2年度)	件数 (R 3年度)	
障害福祉課	自立支援医療の精神通院 申請数 (新規)	1,102人 (内うつ病463人)	1,065人 (内うつ病428人)	919人 (内うつ病410人)	
国保年金課	うつ病 (外来)	レセプト件数 (被保険者千人当たり)	15.499	16.941	18.269
		被保険者医療費総点数	37,973,482	39,240,564	40,402,194
	うつ病 (入院)	レセプト件数 (被保険者千人当たり)	0.243	0.297	0.314
		被保険医療費総点数	13,201,212	16,180,877	17,585,342